

1 学校教育目標

志高く頼もしい南中学校の生徒

- 一 ゆたかな人間性
- 二 たくましい心身
- 三 考え、学び合う力

(1) 学校教育目標について

本校生徒が志を立て、自校に誇りと愛校心をもち、社会を支える人間として頼もしく成長することを願い、知徳体のバランスのとれた教育活動を展開するものである。

◆ **志高く**・・・将来を見据え、成し遂げたいと思うことを抱き、育てながら、そのことを達成するために努力することである。

◆ **頼もしい**・・・我が国を形成し、支えていく人間として、周囲から心強く思われ、頼りにされ、将来が楽しみな人間に成長してほしいという願いが込められている。

一 ゆたかな人間性

思いやりの心や感動する心、生命を大切にする心、自らを律し、向上心をもって取り組む姿勢等、人間として生きるために必要な心や感性、態度を身に付けることである。

二 たくましい心身

運動ができることだけでなく、健康な体や辛く苦しいことがあっても逃げずに耐え、乗り越えていく強い精神力を身に付けることである。

三 考え、学び合う力

知識・技能の教え合いに留まらず、考える力を育て、他者とともに学ぶ力を身に付けることである。特に、生徒が互いに見習うべき存在として切磋琢磨する姿勢を育てる。

(2) 南中学校のキャッチフレーズ

じりつ = 自立・自律

自立・・・親などの他の人や物に頼ることなく独り立ちしていること。(1学年～2学年)

自律・・・自分で考え、自身をコントロールできること。(2学年～3学年)

2 目指す学校像、教師像、生徒像等

(1) キーワード

深化(deepen)

(2) 目指す学校像

- ① 生徒の学習意欲を引き出し、確かな学力を育む学校
- ② 生徒が主体的に考え、行動することができる学校
- ③ 互いを認め、励まし、支え合い、共に成長する学校
- ④ 礼を尽くし、感謝と思いやりを大切にする学校
- ⑤ きれいで、学習環境が整った学校
- ⑥ 保護者や地域から信頼され、愛される学校

(3) 目指す教師像

- ① 生徒の学びを高め、授業改善し続ける教師
- ② 厳しさの中に優しさと温かさがある教師
- ③ チームワーク（チーム南中）を大切にし、自らの人間性を磨き、信頼される教師
- ④ 生徒一人一人に真心をもって、真剣に向き合える教師
- ⑤ 危機管理意識を高め、SOSを見逃さず、スピード感をもって対応できる教師

(4) 目指す生徒像

- ① 自主的・主体的に学習に取り組む生徒
- ② 自分も他者も大切にできる生徒
- ③ 礼儀やマナーを身に付け、感謝を表現できる生徒
- ④ たくましい心身を育てる生徒

3 学校経営方針

本校は創立44年目を迎えた。様々な教育改革が進む中、「不易と流行」を意識し、常に教育活動を点検し、工夫改善していかなければならない。そこで、以下を学校経営方針の主要な5領域としてまとめ、生徒・保護者・地域住民の期待に応えていく。

(1) カリキュラム・マネジメントを実行し、主体的・対話的で深い学びを生かした教育課程の工夫改善に努める。

(各教科等、指導と評価)

- ・カリキュラム・マネジメントを実行し、基礎学力の定着と発達段階に応じた指導を意図的・計画的・継続的に工夫して行い、改善させる。
- ・ICTを積極的に活用し、一斉学習、協働学習、個別学習の工夫改善を行う。
- ・主体的・対話的で深い学びを生かした問題解決的な学習等を充実させる。

(2) 豊かな人間性や社会性を育て、基本的な生活習慣の確立と規律ある態度の育成に努める。

(「じりつ＝自立・自律」、自問清掃、人権教育（いじめ撲滅を含む）)

- ・じりつ（自立・自律）できる生徒の育成を図る。
- ・時間を守り、自問清掃に真剣に取り組む生徒を育成する。
- ・教師、生徒自ら人権（いじめ未然防止を含む）について考え、取り組む人権教育の充実

(3) たゆまぬ研鑽に努め、教職員の力を結集した指導体制に努める。

(GIGAスクール構想、人権教育、生徒指導、教育相談)

- ・職員自ら自己研鑽に励み、教師としての資質向上と指導力向上に努める。
- ・組織的、計画的に生徒指導、教育相談に取り組み、情報共有、共通行動を実現させる。
- ・「チーム南中」の一員として互いを認め、尊重し合い、課題解決に向けて結集できる教職員集団の確立で学校力を高める。

(4) 学習環境を整え、安心・安全な学校づくりの推進に努める。

(学級経営、校内環境、ヘルメット着用、防災頭巾100%常備)

- ・ユニバーサルデザインを意識し、感性を働かせ、生き生きとした学習環境をつくる。
- ・校内外の整理整頓・環境保全・施設設備の点検を充実させ、安心・安全な学校をつくる。
- ・ヘルメット着用義務化と防災頭巾100%常備を実現し、生徒の生命を守る。

(5) 保護者、地域に開かれた学校づくりに努める。

(進路指導・キャリア教育、Webサイト更新)

- ・コミュニティ・スクールの取組を生かし、地域の学校として、地域とともに育ち、信頼と協力を上げる教育の展開をする。
- ・高等学校や大学、専門的機関との連携による進路指導・キャリア教育を推進する。
- ・Web サイト更新を計画的に行い、保護者、地域に対する情報発信を工夫し、確かな信頼関係を構築する。

4 本年度の教育指導の重点目標と努力点

(1) 学習指導

「自主的・主体的に学習に取り組む生徒の育成」

- ・カリキュラム・マネジメントの実行による授業改善と指導力の向上
- ・生徒の学習意欲を引き出す授業展開の工夫
- ・主体的・対話的で深い学びを生かした授業実践

(2) 生徒指導

「授業規律、適切な状況判断、自分をコントロール（自律）できる生徒の育成」

- ・生徒指導委員会を核とした校内生徒指導体制の確立
- ・いじめ・問題行動等へのスピード感ある組織的対応の実践
- ・家庭、地域、関係機関との連携・協力

(3) 進路指導・キャリア教育

「志を立て、自らの生き方を考える指導の推進」

- ・地域の教育資源を有効活用した小・中・高・高等技術専門校・大学との連携
- ・3年間を見通した系統的・組織的な進路指導・キャリア教育の推進
- ・上級学校卒業後の人生を見据えた進路指導

(4) 道徳教育

「道徳的価値の自覚を深め、自ら道徳的行動を考え、実践する生徒の育成」

- ・問題解決的な学習等を生かした道徳科授業の「考える道徳」「議論する道徳」への転換
- ・道徳的価値の自覚を深め、適切な道徳的行動の実践につなげる指導と生徒の育成
- ・学校教育活動全体をとおした道徳教育の展開（各教科等、学校行事）

(5) 総合的な学習の時間

「探究的な見方や考え方を働かせ、課題解決能力を高める指導の充実」

- ・SDGs等の特色ある教育活動を生かした年間指導計画の作成と実践
- ・体験的な活動を通して課題解決能力を高め、思考力・判断力・表現力等の育成
- ・国際理解教育、ボランティアとの関連

(6) 特別活動

「生徒が主体的に活動する特別活動の推進」

- ・生徒会活動の充実強化
- ・学級活動における話し合い活動の意図的・積極的な実施
- ・学校の創意工夫（健康・安全・人権教育等）を生かした効果的な年間計画と行事の実践

(7) 教育相談

「生徒一人一人の望ましい成長と自己実現への支援の充実」

- ・日常の教育活動全般をとおした教育相談体制の確立と相互の連携の充実（ミニケース会議、特別支援教育委員会との連携）
- ・さわやか相談員（室）やSC、関係機関との連携による支援体制の充実

(8) 体育・健康教育

「生涯にわたって自己の健康と体力の保持増進に努めようとする態度の育成」

- ・運動の特性を味わわせる授業展開の工夫・実践及び体力の向上
- ・学校保健委員会の機能（家庭・地域を巻き込んだ）を活用した健康教育の充実と効果的な実践の推進

(9)人権教育

「人権尊重を教育活動の基本とした教育活動の推進」

- ・他者の痛みが分かり、自他を大切にする生徒の育成
- ・指導内容や指導法の工夫改善による人権感覚の育成と今日的な課題への対応

(10)特別支援教育

「社会的自立に向け、個々の生徒に応じた指導・支援の工夫改善」

- ・通常学級における支援が必要な生徒の把握や情報収集と適切な支援（個別の支援計画、A・Bプランの作成）
- ・教育相談部会との連携
- ・保護者や関係機関との連携による指導計画の作成と支援体制の確立
- ・S Cとの連携を図った個別最適な指導の在り方検討（学校研究課題、校内就学支援会議）

(11)情報教育

「情報活用能力（情報モラルを含む）の育成」

- ・情報通信ネットワークの主體的・効果的な活用を図る学習活動の充実
- ・情報の安全利用を踏まえた情報モラル育成のため関係機関や資料の活用

(12)環境教育

「環境問題に関心をもち、自ら解決しようとする態度の育成」

- ・自問清掃の意義を明確にした清掃活動の徹底（道徳科との関連）
- ・校舎内外の美化や環境保全と掲示教育の充実
- ・公共物を大切にする心の育成

(13)国際理解教育

「グローバル社会に向け、積極的に異文化理解を行う態度の育成」

- ・国際理解教育の教育課程への位置付けと具体的・継続的な指導の推進
- ・国際社会の一員として、自分たちにできる国際協力・国際貢献に対する意識の醸成（総合的な学習の時間（SDG ‘s）との関連）

(14)ボランティア・福祉教育

「自助・共助・公助の「3つの助」を理解し、実践できる態度の育成」

- ・ボランティア活動の積極的な推進と新たな活動の場の設定・提供
- ・SDGsの視点を生かした地域や関係機関との連携による社会奉仕等の意識の高揚
- ・道徳・特別活動との関連

(15)学校図書館教育

「学校図書館の資料センターとしての活用と読書活動の充実」

- ・学校図書館の学習・情報センターとしての機能の充実
- ・人権教育コーナーの設置等、魅力ある学校図書館づくりと読書活動の充実

(16)食に関する指導(食育)

「食習慣やマナー、感謝の心と自己管理能力の育成」

- ・健康教育との関連を図りながら、食に対する正しい知識と意識の高揚
- ・給食のマナーや正しい食生活を実践する態度の育成

5 学校課題研究等の推進 (令和4・5年度上尾市委嘱研究発表)

【研究主題】

「生徒の多様性に応じた最適な指導 ～ ユニバーサルデザインの有効活用 ～」

6 校長の道德教育の方針

(1) 方針

- ・教育活動全体で道德的価値の自覚を深め、自ら道德的行動を考え、実践する生徒を育成する。
- ・道德科の授業を要とし、問題解決的な学習などを生かした「考える道德」「議論する道德」への道德科授業改善を行う。

(2) 重点的な指導

- ① 向上心、個性の伸長 (各教科等、進路指導・キャリア教育等との関連)
- ② 社会参画、公共の精神 (人権教育、健康・安全教育、ボランティア活動との関連)
- ③ よりよい学校生活、集団生活の充実 (自問清掃との関連)